



令和2年2月号

伊勢市青少年相談センターだより

伊勢市青少年相談センター 伊勢市小俣町元町540 小俣総合支所 社会教育課

TEL 0596-22-7894 FAX 0596-23-8641 s-soudan@city.ise.mie.jp



子どもがスマートフォンを持つ時（改正県条例から）

18歳未満の青少年が携帯電話を契約する時はフィルタリングの有効化が義務化されました。保護者がフィルタリングを利用しない正当な理由（保護者が青少年のインターネット利用状況を適切に把握し、有害情報を閲覧・視聴することがないようにすること）を記載した書面を提出しなければ、販売店は携帯電話を販売できません。NTTdocomo、au、SoftBankのフィルタリング「あんしんフィルター」（無料）はよりわかりやすく、簡単・便利になりました。iPhone、iPadはアプリの機能制限も必要です。パスワードの管理は必ず保護者が行ってください。

日本の若者意識の現状（子ども・若者白書から抜粋）

令和元年度版「子ども・若者白書」に、平成30年に実施した日本を含めた7か国（日本・韓国・アメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・スウェーデン）の13歳から29歳までの男女を対象にした調査の結果が掲載されていました。

- 日本の若者は、諸外国の若者と比べて、自分自身に満足していたり、自分に長所があると感じている者の割合が最も低かった。
- 日本の若者は、諸外国の若者と比べて、他人に迷惑をかけないからといって何をしてもよいと考える者の割合は低かった。
- 日本の若者は、「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」との考えに賛成する者の割合は、この考えに反対する者の割合と比べて大幅に低く、平成25年度の調査時よりさらに低下していた。
- 日本の若者は、諸外国の若者と比べて、政治に対する関心が最も低く、平成25年度の調査時よりもさらに低下していた。
- 日本の若者は、ボランティア活動に興味がある者の割合は低く、ボランティア活動に興味がない者の割合は平成25年度より上昇していた。
- 日本の若者は、諸外国の若者と比べて、自国の社会に満足している者の割合が最も低かったが、平成25年度の調査時よりは高かった。
- 日本の若者は、平成25年度の調査時と比べて、性別による差別を感じる者の割合が上昇していた。
- 日本の若者は、外国留学や外国居住を望む者の割合が低かった。

平成31年少年非行の概況

伊勢警察署より平成31年1月から令和元年12月までの管内の状況について、資料提供がありましたので、参考に紹介させていただきます。

伊勢警察署の検挙・補導状況（平成31年1月～令和元年12月）

| 区分 | 年次 | | 人員 | | 増減 | |
|--------|------|-----|-----|-------|--------|------|
| | 31年 | 30年 | 数 | 率(%) | 数 | 率(%) |
| 犯罪少年 | 刑法犯 | 20 | 23 | ▲3 | ▲13.0 | |
| | 特別法犯 | 3 | 1 | 2 | 200.0 | |
| | 小計 | 23 | 24 | ▲1 | ▲4.2 | |
| 触法少年 | 刑法犯 | 0 | 2 | ▲2 | ▲100.0 | |
| | 特別法犯 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 小計 | 0 | 2 | ▲2 | ▲100.0 | |
| ぐ犯少年 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 合計 | 23 | 26 | ▲3 | ▲11.5 | | |
| 不良行為少年 | 300 | 317 | ▲17 | ▲5.4 | | |

- 平成31年1月～令和元年12月に伊勢警察署が検挙した非行少年は23人で前年比-3人（-11.5%）の減少でした。23人は統計上で史上最小でした。刑法犯少年20人中で1番多かったのは、「乗物盗」9人（オートバイ・自転車盗）でした。学識別で多かったのは、高校生12人でした。
- 不良行為で補導されたのは300人で、前年比-17人（-5.4%）の減少でした。一番多かった不良行為は、「深夜はかい」164人、次に「喫煙」109人でした。学識別で一番多かったのは、高校生の189人でした。

☆**自転車の保険** 自転車安全整備店で点検・整備を受けてTSマークを貼ってもらいます
 青色マーク・賠償責任 死亡1,000万円・搭乗者補償 死亡30万円 入院1万円
 赤色マーク・賠償責任 死亡1億円 見舞金10万円・搭乗者補償 死亡100万円 入院10万円

青少年の日 5日
家庭の日 16日